

ぶん しょうを よ んで、 こた えを か きましょう。

気温をはかる

理科の時間に、一日の気温を観察しました。温度計は、日の当たらない風通しのよいところに置きます。地面から百二十センチメートルの高さではかるのがきまりです。朝の六時、昼の十二時、夕方六時に気温を記録しました。いちばん気温が高かったのは昼すぎで、二十六度ありました。いちばん低かったのは朝の六時で、十五度でした。一日の中で、最高と最低の差は十一度もありました。晴れた日はこの差が大きくなると、先生が教えてくれました。気温は、毎日同じ時くにはかることが大切です。

1 温度計はどんなところに置きますか。

2 気温を記録したのはいつですか。

3 いちばん気温が高かったのは何度ですか。

4 最高と最低の差は何度ありましたか。

5 晴れた日は最高と最低の差がどうなりますか。

